


研修名	災害・事故時のこころのケア対策事業関係職員研修 「北九州市の防災と災害支援の心がまえ」	
講師	○「北九州市の防災について」 北九州市危機管理室危機管理課より説明 ○「災害時の心理的支援～サイコロジカル・ファーストエイドについて～」 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 成人精神保健研究部 研究員 大沼 麻実 氏	
開催日時	平成29年8月7日（金）13：30～17：00	
開催場所	北九州市総合保健福祉センター（アシスト21） 2階講堂	
参加者数	83名（内訳：北九州市役所職員、医療機関・相談機関等の職員など）	
研修の 内容等	<p>市職員や被災者の支援に携わる可能性がある医療機関・相談機関等の職員を対象に、防災知識や災害時のこころのケアについての知識・対応等を学び、相談支援技能を高めることを目的として開催した。</p> <p>講義の後、グループディクカッション等も行いながら、サイコロジカル・ファーストエイドの基本的な考え方、活動原則、のセルフケアと同僚へのケア等について学んだ。</p>	
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・防災について、平時の準備が大切だとわかりました。 ・わかりやすく詳しい内容で、とてもよい勉強になったと思います。 ・実際に災害現場に行ったことはないですが、被災者の方への声のかけ方の参考になりました。 ・本日の研修を通じて、被災者の方と接する際に心がけるべきポイントを学ぶことができ、今後実際に対応する際に活かしたいと思いました。 ・被災や支援に携わるすべての者が、職種に関係なく身につけておくべき内容だと思いました。 ・災害だけでなく、通常の業務の中でも活かすことのできる内容であった。 ・今日の講義を職場に持ち帰り、広めていきたいと思います。また、他の職員にもこの研修を受けて欲しいので、どこかでまた研修をしていただきたいです。 <p style="text-align: right;">など</p>	